

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）		科目名	作品研究1	
科目基礎情報							
開設学科	グラフィックデザイン科		コース名	全		開設期	前期
対象年次	2年次		科目区分	必修		時間数	30時間
単位数	2 単位		授業形態	講義			
教科書/教材	参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。						
担当教員情報							
担当教員	藤田 祐子			実務経験の有無・職種	有・美術家		
学習目的							
「作品」を人の手によって意識的に生み出されたモノやコンテンツとして捉えている。他者が制作した「作品」を通じて他者の想いを慮り、また「作品」を通じて自分の視点を明確にして、考えや思いを他者に伝えられることはクリエイターとしての第一歩である。本授業では、作品を通じて作者と、そして他者とのコミュニケーションを行っていくことを目的としている。							
到達目標							
様々な作品を通して、多角的にモノを見ることが出来るようになることが大目標である。その為には、他者と積極的な意見交換をして自分には無い考えや感覚に触れて視野を広げることである。他者の言葉を傾聴することと、自身の考えを明快な言葉にして他者へ伝えられることが目標である。							
教育方法等							
授業概要	グループワークを通じて展開する場面も多くある。与えられた課題テーマに対して、積極的に意見交換をすることが求められる。グループによる意見交換後は、クラス内へ発表をしていく。発表の方法は、ただ口頭で展開するにとどまらない。視覚的な効果を含み、プレゼンテーションすることを求める。また、最終課題は個々人の研究を成果として発表する。						
注意点	学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。自ら関心をもって情報を取材し発表するだけでなく、他者の発表にしっかり耳を傾けること。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	課題	40%	課題を総合的に評価する				
	レポート	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する				
	成果発	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する				
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	オリエンテーション			本授業の目的を理解する。作品を通じたコミュニケーションの重要性を理解する。			
2回	ビブリオバトル①			ビブリオバトルを通して、本の内容を簡潔にまとめ人に薦める力を身に着ける。			
3回	ビブリオバトル②			ビブリオバトルを通して、本の内容を簡潔にまとめ人に薦める力を身に着ける。			
4回	テーマ性をもった作品研究Ⅰ①			あらかじめ決められたテーマに沿った作品を集め、共通点を探し、考察を深めることができる。			
5回	テーマ性をもった作品研究Ⅰ②			自身の考えを多くの他者に伝えることができる。			
6回	テーマ性をもった作品研究Ⅱ①			あらかじめ決められたテーマに沿った作品を集め、共通点を探し、考察を深めることができる。			
7回	テーマ性をもった作品研究Ⅱ②			自身の考えを多くの他者に伝えることができる。			
8回	作品鑑賞①			作品を鑑賞し、自身の言葉で感想を伝えることができる。			
9回	作品鑑賞②			作品を鑑賞し、自身の言葉で感想を伝えることができる。			
10回	キャッチフレーズ①			他者とのコミュニケーションを通じて、最適なキャッチフレーズを作成することができる。			
11回	キャッチフレーズ②			他者とのコミュニケーションを通じて、最適なキャッチフレーズを作成することができる。			
12回	わたしの作品研究①			好きなテーマを自身で見つけ、それについて考察することができる。			
13回	わたしの作品研究②			好きなテーマを自身で見つけ、それについて考察することができる。			
14回	発表①			自身の考えをプレゼンテーションを通じて、多くの他者に伝えることができる。			
15回	発表②			自身の考えをプレゼンテーションを通じて、多くの他者に伝えることができる。			